

令和5年度  
学校自己点検・自己評価 報告書

令和6年3月18日実施  
学校法人 エイシンカレッジ  
長岡こども福祉カレッジ

# 本校の自己点検・自己評価について

## (1) 自己点検・自己評価の目的

本校にとって学校自己点検・評価とは教育活動や運営状況について、その状況や課題などを自ら評価し組織的に到達度や改善を図るしくみとして位置付ける。

目的は、学校自己点検・評価を実施することで、地域社会に貢献する優秀な人材を輩出できる学校として進歩・発展することである。

## (2) 自己点検・自己評価の体制

自己点検・自己評価にあたっては、学内の教員、職員、企業関係者等を実施するアンケートを調査をもとに、自己点検評価委員会により取りまとめるものとする。

## (3) 評価の項目

評価に項目は、「専修学校における学校評価ガイドライン」を基にして、評価の領域を10区分とする。

- (1) 教育理念・目標
- (2) 学校運営
- (3) 教育活動
- (4) 学修成果
- (5) 学生支援
- (6) 教育環境
- (7) 学生の受け入れ募集
- (8) 財務
- (9) 法令等の遵守
- (10) 社会貢献・地域貢献

## (4) 評価点

・各項目について、次の4段階を基準とし評価する。

4:適切 3:ほぼ適切 2:やや不適切 1:不適切

・それぞれの評価項目については、

[現状]、[課題及び改善方法]、[特記事項]を記載する。

## (5) 自己点検・自己評価の公表

本校ホームページ上で「学校関係者評価報告書」とともに「学校自己点検・自己評価報告書」を公表する。

## 評価項目の達成及び取組状況

		適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1			
(1) 教育理念・目標		4	3	2	1
評価項目	① 学校の理念・目的・育成人材像は定められているか (専門分野の特性が明確になっているか)	④	3	2	1
	② 学校の理念、目的のもとに特色ある職業教育が行われているか	④	3	2	1
	③ 社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	④	3	2	1
	④ 学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生・保護者等に周知されているか	④	3	2	1
	⑤ 学外に対して学校の理念等を周知しているか	4	③	2	1

### ①現状

- 学則、学生の手引きに明示している。
- 学科ごとに教育理念に基づいた人間形成(技術や知識の習得)がなされている。
- 国家試験取得を目指した教育課程を実践している。

### ②課題及び改善方法

- 社会の変化に対応した職業教育を意識していく必要がある。

### ③特記事項

特になし

		適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1			
(2) 学校運営		4	3	2	1
評価項目	① 目的等に沿った運営方針が策定されているか	④	3	2	1
	② 運営方針に沿った事業計画が策定されているか	④	3	2	1
	③ 運営会議(学校運営会議・学科運営会議等)が定期的に行われているか	④	3	2	1
	④ 組織の構成員のそれぞれの職務分掌が文書化されているか	④	3	2	1
	⑤ 人事、給与に関する規定等は整備されているか	④	3	2	1
	⑥ 教職員の健康診断がされているか	④	3	2	1
	⑦ 教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	④	3	2	1
	⑧ 情報システム化等による業務の効率化が図られているか	4	③	2	1

①現状

- GPAによる成績評価がなされている。
- 運営会議(学科長会議)が定期的に行われている。
- チャットワーク機能で迅速な情報共有がなされている。
- 学籍を入学から卒業まで一元管理し、業務に効率化を図っている。
- 就業規則、賃金規定が整備し、職員各自に明示している。
- 教職員は毎年定期健康診断を受診している。

②課題及び改善方法

- ICTに関して最新情報を把握し、効率化を推進していく。
- 就業規則の見直しに伴い、異なる出勤時間で勤務することで生じる課題を把握していく。

③特記事項

- 「学校運営」の点検項目は、教育活動の核心であることから常に高い目標を設定し努力していく。

		適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1			
(3) 教育活動		4	3	2	1
評価項目	① カリキュラム・シラバスの作成がなされているか	④	3	2	1
	② 成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	④	3	2	1
	③ 学生アンケートを定期的実施し、授業評価を行っているか	4	③	2	1
	④ 職業教育のために外部でのインターンシップが行われているか	4	③	2	1
	⑤ コミュニケーション能力を向上させる取り組みを行っているか	4	③	2	1
	⑥ 職員の能力開発のための研修等が行われているか	4	③	2	1
	⑦ 施設・行政等の連携を図っているか	4	③	2	1

### ①現状

- 各学科が関連業界と連携しながら教育課程を編成できている。
- 介養協が主催する研修(オンライン)に参加し、介護業界の現状把握に努めている(介護福祉科)
- 介護事業長岡モデル研究会(旧ながおか介護職イメージアップ研究会)に所属し、情報交換をおこなっている。(介護福祉科)
- 長岡市「すこやかともしび祭り」に介養協として参加し、市の福祉総務課と連絡調整を行い情報交換などを実施している。(介護福祉科)

### ②課題及び改善方法

- 教職員のキャリア別スキルアップ研修の機会を確保したい。(特に新人職員に対する研修の機会を確保する。)
- 教職員のコミュニケーション向上の取り組みをおこないたい。

### ③特記事項

- 各科で関連業界と協議交流がなされている。学生に有益な取組みになるよう、引き続き励行する。

		適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1			
(4) 学修成果		4	3	2	1
評価項目	① 学生の就職に向けての意識付けが図られているか	④	3	2	1
	② 資格取得率の向上が図られているか	④	3	2	1
	③ 退学を抑止する働きかけが適切になされているか	4	③	2	1
	④ 退学結果の記録・報告が適切に行われているか	④	3	2	1
	⑤ 卒業生の進路・就職先の把握がなされているか	④	3	2	1
	⑥ 卒業生の就職先での評価を把握する取り組みを実施しているか	4	③	2	1

①現状

- 就職に向けた授業やガイダンスをクラス担任と就職課が連携しながら、就職支援に取り組んでいる。
- 実習訪問を活用し、在校生および卒業生の就労状況を把握できている。
- 資格取得は社会ニーズに対応した種類を厳選している。
- 留学生の日本語検定(N2)の取得に向け意識付けを行っている。(介護福祉科)

②課題及び改善方法

- 留学生の介護福祉士国家試験合格に向けた対策を強化していく(介護福祉科)
- 退学率を低下することができたが、多様な背景や悩みを抱える学生が目立つ。面談や対応方法に関する研究が必要である。
- 学力不足が原因で退学者が発生しないようクラス担任だけでなく、学科・学校で学生を支える体制を強化していく。

③特記事項

特になし

		適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1			
(5) 学生支援		4	3	2	1
評価項目	① 進路・就職に関する支援体制は整備されているか	④	3	2	1
	② キャリアサポートの担当者を配備して支援を行っているか	4	③	2	1
	③ 学生相談に関する体制は整備されているか	④	3	2	1
	④ 学生に対する経済的支援体制は整備されているか	④	3	2	1
	⑤ 学生の健康管理を担う体制はあるか	④	3	2	1
	⑥ 課外活動に対する支援体制は整備されているか	4	③	2	1
	⑦ 学生の生活環境への支援は行われているか	④	3	2	1
	⑧ 保護者と適切に連携しているか	④	3	2	1
	⑨ 卒業生への支援体制はあるか	4	③	2	1

①現状

- 学生への相談は担任と各学科の教員で対応する体制が整備されている。
- クラス担任と就職課によって学生の情報を共有し、適切な就職支援ができています。
- 経済的支援として、学校独自の学費減免制度、日本学生支援機構や高等教育の修学支援制度などを利用した

②課題及び改善方法

- 学生相談は、現状担任や学科での対応が基本であるが、担任の範疇を超える場合の状況などが生じた場合にどのように支援対策を行うか、方向性は検討していく。

③特記事項

- 「高等教育の修学支援新制度」の制度改正に関する事務手続きの体制を整備していく。

		適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1			
(6) 教育環境		4	3	2	1
評価項目	① 施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	④	3	2	1
	② 学校施設、備品等が定期的に保守・点検が行われているか	④	3	2	1
	③ 学内外の実習施設、インターンシップ、研修等について十分な教育体制を整備しているか	4	③	2	1
	④ 災害、事件、事故発生時の校内緊急体制は十分に整備されているか	④	3	2	1

①現状

- 施設・設備は十分整備できている。
- 防災に関して避難経路図の確認や教職員への啓蒙活動を実施している。
- 自衛消防・防災組織隊が編成されている。

②課題及び改善方法

- 特になし

③特記事項

- コロナ禍で実施できていなかった避難訓練を次年度より再開する。

		適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1			
(7) 学生の受入れ募集		4	3	2	1
評価項目	① 学生募集活動は、適正に行われているか	④	3	2	1
	② 学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	④	3	2	1
	③ 学納金が妥当なものとなっているか	④	3	2	1
	④ 入学予定者に対して学習支援を実施しているか	④	3	2	1

①現状

- 学校パンフレットおよび募集要項、学校ホームページは、毎年更新されており、入学希望者に対して最新情報を提供できている。
- 社会情勢に応じ、学納金等の値上げを実施した。

②課題及び改善方法

- 特になし

③特記事項

- 特になし



		適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1			
(8) 財務		4	3	2	1
評価項目	① 中長期的に学校の財務基盤が安定しているといえるか	④	3	2	1
	② 予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	④	3	2	1
	③ 財務について会計監査が適正に行われているか	④	3	2	1
	④ 財務情報公開の体制整備はできているか	④	3	2	1

①現状

- 財政基盤に関して特段問題はない。
- 会計事務所の監査を受けており適正に行われている。
- 財務情報はホームページに公開している。
- 適格請求書等保存方式に対応する会計手続きが整備された。

②課題及び改善方法

特になし

③特記事項

特になし

		適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1			
(9) 法令等の遵守		4	3	2	1
評価項目	① 法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	④	3	2	1
	② 個人情報に対し、その保護のための対策がとられているか	④	3	2	1
	③ 自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	④	3	2	1
	④ 自己点検・評価報告書が公開しているか	④	3	2	1

①現状

- 個人情報に関する保護規定に沿って志願者・在校生・卒業生および教職員など保有している個人情報を適正に保護できている。
- 自己評価、学校関係者評価を実施し、課題の発見に努めている。

②課題及び改善方法

- 規則(法令・内規)の一括管理とそのデジタル化を検討していく。

③特記事項

特になし

		適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1			
(10) 社会貢献・地域貢献		4	3	2	1
評価項目	① 学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	4	③	2	1
	② 学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	④	3	2	1
	③ 教育資源(施設・設備の開放・教職員の出張講座等)を地域社会に提供しているか	4	③	2	1

①現状

- コロナ禍により積極的なボランティア活動がおこなわれていなかったが徐々に参加可能な範囲が戻りつつある。可能な限り情報を収集し、学生に提供している。
- 中学校の上級学校訪問を積極的に受け入れキャリア教育の育成に貢献している。

②課題及び改善方法

- コロナ禍で減少したボランティアが徐々に再開してきている。今後、施設や団体と活動のやり方などを調整していく必要がある。

③特記事項

特になし